

2011年 5月 25日  
株式会社日立製作所

## 「BladeSymphony」のハイエンドモデル「BS2000」に インテルの最新プロセッサ採用モデルを追加



「BS2000」



高性能サーバブレード

株式会社日立製作所(執行役社長:中西 宏明/以下、日立)は、統合サービスプラットフォーム「BladeSymphony」のハイエンドモデル「BS2000」(高性能サーバブレード<sup>(\*1)</sup>)に最新のインテル® Xeon® プロセッサ E7 ファミリーを採用し、現行モデルと比べ最大 1.3 倍の処理性能向上を実現するなど強化を行い、5月26日から販売を開始します。

同時に「BS2000」(標準サーバブレード<sup>(\*2)</sup>/高性能サーバブレード)に、サーバ装置内のデータ伝送路である I/O(データ入出力)バスの障害を検出し、システム全体からの障害の切り離しを可能とする「PCIe<sup>(\*3)</sup>障害閉塞機能」を追加します。これにより、I/O バスの障害発生時にシステムの継続稼働が可能となります。

\*1 高性能サーバブレード: インテル® Xeon®プロセッサ E7 ファミリーを搭載し、複数ブレード間の SMP(Symmetric Multi Processor) 接続による性能強化が可能なサーバブレード

\*2 標準サーバブレード: インテル® Xeon® プロセッサ E5600 番台を搭載するサーバブレード

\*3 PCIe(PCI Express): サーバの演算部と外部装置をつなぐ I/O インタフェース

近年、企業や金融機関、自治体のデータベースシステムなど、ユーザーの中核業務を担う基幹システムでも PC サーバなどを活用したコストパフォーマンスの高いシステムが注目されてきており、PC サーバへのニーズが拡大しています。そのため、従来、基幹業務を行ってきたメインフレームや UNIX サーバと同様、PC サーバも高い処理性能に加え、システムの長期にわたる安定稼働を実現する高い信頼性・可用性などが、より一層求められています。

今回、「BS2000」(高性能サーバブレード)に最新のインテル® Xeon® プロセッサ E7 ファミリーを新たに採用し、現行モデルと比べ最大 1.3 倍の処理性能を実現します。あわせて、16GB(ギガバイト)の大容量メモリを採用し、最大メモリ容量<sup>(\*4)</sup>を現行モデル比 1.5 倍となる 1.5TB(テラバイト)に拡大します。これらにより、データ分析システムや大量データ処理システムなど高い処理性能が求められるシステムの効率的な運用が可能となります。

\*4 最大メモリ容量は 4 ブレード SMP(Symmetric Multi Processor)接続時

同時に、「BS2000」(標準サーバブレード／高性能サーバブレード)に、I/O バスの障害を検出し、システム全体からの障害の切り離しを可能とする「PCIe 障害閉塞機能」を追加します。本機能により、I/O バスの障害発生時にシステムの継続稼働が可能となります。また、日立サーバ仮想化機構 Virtage とあわせて利用することで、1 台のサーバ装置上に多数の仮想マシンを集約した仮想化環境でもシステムの安定した継続稼働が可能となり、システム運用の負担軽減を実現します。

なお今回強化した「BS2000」(高性能サーバブレード)は、国立大学法人北海道大学(総長:佐伯浩／以下、北海道大学)の北海道大学情報基盤センターにて本年 11 月から運用が開始される「北海道大学アカデミッククラウド」での利用が決定しています。クラウドシステムの中核として利用され、北海道大学内に散在するアプリケーションサーバ、Web サーバなどの集約や学術・研究者向けのキャンパスクラウドの実現に貢献します。

日立は今後も、最新プロセッサの搭載や仮想化技術をはじめとした日立独自開発の技術を強化し「BS2000」の性能や信頼性を向上するとともに、長期間のシステム保守もあわせて提供することで、基幹システムのさらなる高信頼、効率的な運用を実現していきます。

#### ■新製品の価格と提供開始時期

製品	概要	価格	提供開始時期
「BS2000」 高性能サーバブレード (OS レスモデル)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インテル® Xeon® プロセッサ E7-8830(2.13GHz)/E7-8860(2.26GHz)/E7-8870(2.40GHz) 最大2 (最大20[80]コア)<sup>*5</sup></li> <li>・メモリ最大 384GB[1.5TB]<sup>*5</sup></li> <li>・サーバ仮想化機構 Virtage 標準搭載</li> </ul>	199 万 5,000 円～ (税抜 190 万円～)	6 月 30 日

\*5 [ ]は 4 ブレードでのサーバブレード間 SMP 構成時の数値です。

#### ■統合サービスプラットフォーム「BladeSymphony」について

統合サービスプラットフォーム「BladeSymphony」は、ブレードサーバ、ストレージ、ネットワークとシステム管理ソフトウェアを組み合わせ、システム全体の統合的な運用管理を実現するシステム基盤製品です。ブレードサーバ部のラインアップとして、基幹システムに適したハイエンドモデル「BS2000」や PC サーバ統合を効率的に行う小型高集積モデル「BS320」などをもち、幅広い用途に利用されています。

#### ■他社商標注記

- ・インテル、Xeon は、米国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。
- ・その他、記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

■製品情報

統合サービスプラットフォーム「BladeSymphony」

<http://www.hitachi.co.jp/bds/>

日立サーバ仮想化機構 Virtage

<http://www.hitachi.co.jp/virtage/>

■「北海道大学アカデミッククラウド」に関するホームページ

[http://www.hucc.hokudai.ac.jp/gakusai\\_info.html](http://www.hucc.hokudai.ac.jp/gakusai_info.html)

■製品お問い合わせ先

HCA センター 電話:0120-2580-12

利用時間 9:00～12:00、13:00～17:00(土・日・祝日を除く)

以 上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---